

2008
新年号

Vol.14



ひだまり



宮城県立がんセンターボランティア「ひだまり」平成20年1月15日 発行
編集責任者 「ひだまり」編集委員会

これにしんでは 方
て変たできし研支々昨謹
いえ。しるた修えと年ん
るてそまこ。のを出の
の植いんつと 中い会四新
香物たなて『でたう月春
り、だ時い 明木だこかの
・花い、るこる村けとらお
・瓶て渡自のく総たが緩祝
・のいり分教優長こで和い
な可る廊をえしよときケを
ど愛壁下感をいりにまア申
い飾でじ大表『感し病し
ボ花り立、切情和謝た棟上
ラ、ちハにで顔し。にげ
ンテ生止ツし、愛てそ勤ま
テイきまとして心語いし務す
イ生るすいを』まてし。
アサきとるてこのす、
のしと、時もめ教。多た
方ビ手季が、てえ くく
々ス入節あつ挨を のさ
のでれごりい拶頂 方ん
心のさとま歪がき 々の

新春を迎えて

緩和ケア病棟看護長

星 真紀子

たしめごが がすテ家いの
どらてに家で今と。イ族たこ
う素、族き年うそア、りも
か敵み一のたはごしのスし
、だん緒大ら、ざて皆タて
まろなに切い緩い、さツ頑活
たうでチない和まいんフ張動
一ななし時なケすつものるの
年・んム間とア。も活同こ様
よ・かでを、専 ひ動じと子
ろ・い活よ考属 だに気がに
しとい動りえの まは持で励
く思年でよてボ り、ちきま
おっだきくいラ の『だまされ
願てった過まン よ和とし
いいたらごしテ う顔思たり
しまね嬉したイ な愛い。り
ますとして。ア 優語ま患者、
す。、いい患者 しさ。さん力
がすださんの募 ありま
きそたと集



特集 ～ピアノで安らぎを～

昨年の9月、職員の方々の寄付により、自動演奏付きのグランドピアノが購入され1階ロビーに設置されました。

平日は、午前11時と午後3時にボランティアが、土曜・日曜は、午後3時に守衛さんが、選曲しセッティングを行なっています。
また、毎週水曜日 午後3時15分からボランティアによるミニピアノ演奏会も開いております。

昨年の10月15日には、第29回ロビーコンサートとしてピアニストの渡辺一世先生の演奏会を開催し、患者さん、ご家族の方々から大変好評でした。ピアノが設置されたことにより、ロビーコンサートの企画も、幅広く活動の輪を広げることが可能になりました。

患者さんから「ピアノの調べに癒され、楽しみがふえました」と声をかけられ、私たちボランティアも嬉しく思っています。



渡辺一世先生のピアノコンサート風景です。患者さん方々、160名が素晴らしい演奏を楽しめました。
次回の渡辺先生の演奏会は、5月26日(月)の予定です。



水曜日には、ピアノ担当ボランティアによる演奏もあります

文芸コーナー

俳句
それぞれの面差し浮かぶ賀状かな
(武)

短歌
窓に見る四季折々の語りかけ心に浮かぶはみんなの笑顔
(N・O)



コラム ひだまり

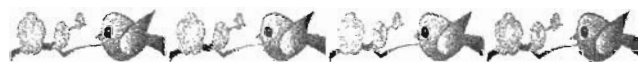
私は、昨年12月より活動を始めた新米ボランティアです。気楽に考えて始めたボランティアですが、活動内容の多さに驚いています。

その中で、外来の受付のお手伝いと、お花を活ける活動をさせていただきました。外来では、声をかけたり かけられたり 慣れない事で戸惑ったり 緊張したり…。花活けでは、たくさんの花瓶に花の少ない冬のこの時期に、工夫して活けたりと、活動はあっという間に終わってしまいます。

4時間程度の活動ですが、私の生活の張りになっています。

ボランティアの仲間に入れていただき活動することが、今は少しでも患者さんのためになっていればと、願うばかりです。

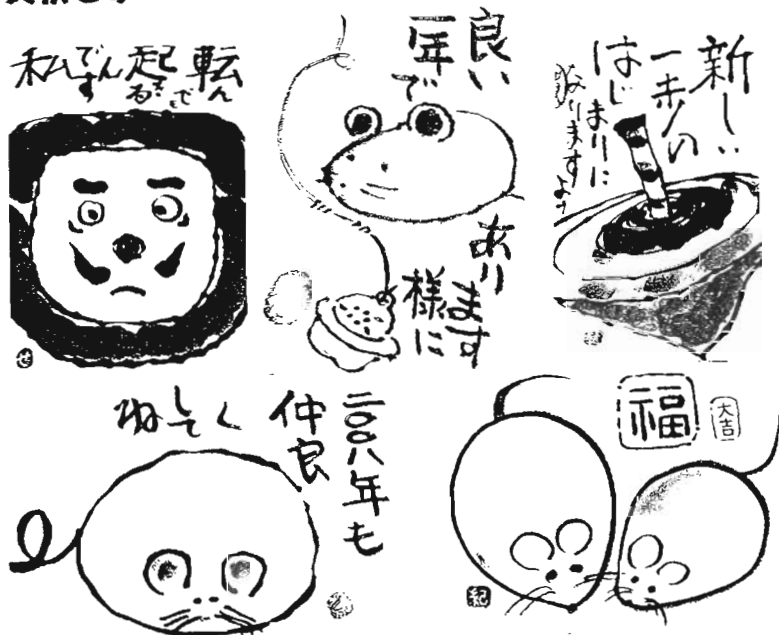
また、私自身の心の豊さにも繋がっていくよう、ボランティア先輩たちにご指導を頂き、自分も磨いていきたいと思う新年です。



(小栗 富士枝)

絵手紙コーナー

絵手紙講習会担当のボランティアスタッフからの年賀状です



お知らせ

1階外来と、売店内にボランティア募金箱を設置いたしました。ボランティア活動費の一部として使用いたしますので、ご協力をお願いいたします。

ギャラリー予定

1/9～1/29
2/5～2/18
2/19～3/3
3/4～3/25
4/1～4/15

ゆりあげざっこの会 写真展
藤井白葉 写真・書道展
パッチワーク 二人展
フォトクラブ中山 作品展
ボランティア活動 写真展



編集後記

平成になって二十十年になります。心を洗い、すがすがしく新春を迎えました。人々が、爽やかな優しい気持ちになることで、理解と善意の環境が生まれるものと思えます。「和顔愛語」「自利利他」の心で今年もひだまりの活動に努めます。

二〇〇四年の秋の創刊以来十四号となりました。

編集委員 (五十音順)

遠藤典子
寺田恵子

小林晴美
前田利子

佐々木サチ

高泉武悦